

オリックスのビジネスモデル

オリックスは世界でも比較対象のない、多様な事業をグローバルに展開する企業です。業種という枠を超えた目指す姿は「社会の変化や市場の変化を捉えて新しい価値を創造し、それによって社会に貢献しながら成長を

強み



- 機敏・柔軟・臨機応変
- グループの横連携
- 多様な人材

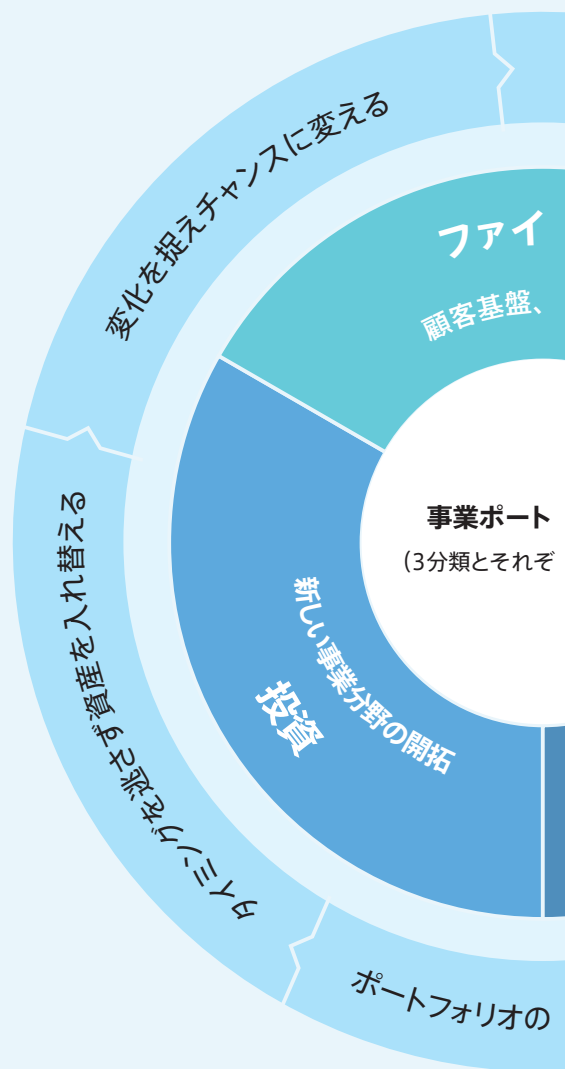


- グローバルネットワーク
- 盤石な財務基盤
- 強固なガバナンス体制
- 多様な事業展開



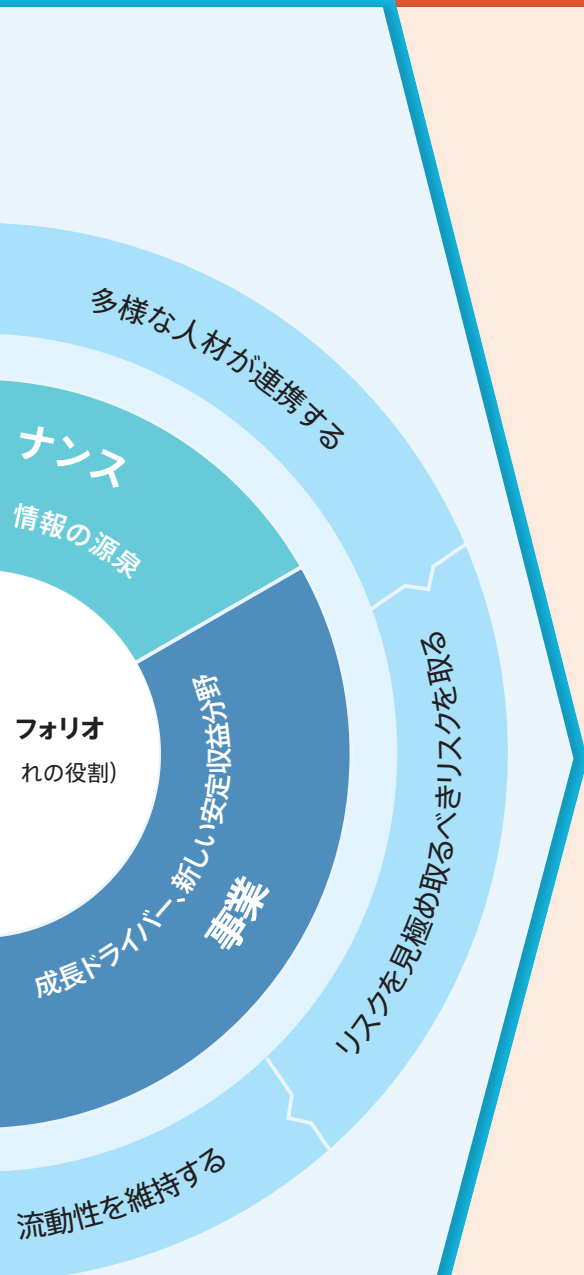
- リスクマネジメント力
- 自主独立を支える自己規律

価値創造のプロセス



「オリックス」という独自のビジネスモデルであると考えています。
 続ける企業」です。

創造する価値



持続的な利益成長

- 52年間 黒字継続
- 8期連続 増益
- 3期連続 過去最高益更新



世の中の変化を捉えた多角的事業ポートフォリオ

- 新規投資6,000億円超／既存ポートフォリオ売却約5,900億円
- 新規事業分野の開拓、新商品・サービスの創出
- 安定収益の実現



幅広いお客さまへのサービス提供

- 世界36カ国・地域で事業展開
- 中小企業から大企業までサービスを提供
- ローカルビジネスからグローバルビジネスまで手がける



事業活動を通じた社会への貢献

[事業活動を通じた社会への貢献] ページへ [→ P.44](#)

- 脱炭素社会への移行／エネルギーの効率的な利用と供給／ストック型・循環型社会の形成／高齢化社会対策／地域活性化／スマートかつレジリエントな社会 への貢献



持続的な成長を支える人材

[社員との関わり] ページへ [→ P.54](#)

- 約3万4千人の多様な人材
- たえず新たなビジネスを自ら作り出す人材
- 高い専門性を持ちチャレンジを続ける人材